

日本代表チーム欧州遠征 (11)



日本へ帰る今次技術スタッフと見送る崎山ナショナルコーチ・強化委員長
今次さん、ご支援ありがとうございました!

6/22 (月)

World Rowing Cup IIが終わり、本日より次なる合宿地であるプジアーノ（イタリア、ロンバルディア州）に移動となります。本隊が出発する前に、帰国される今次さんをお見送りしました。今次さんのおかげで、限られた工具しかない状況でもスムーズにリギングができましたし、艇のトラブルなどにも迅速に応じてくださいました。JAPAN オールのステッカーを貼る際も丁寧な職人仕上げで、一切ステッカーが剥がれ落ちることなく大会を終えることができました。本当にお世話になりました。今次さんは帰国後、ユニバーシアードのため韓国へ出発されます。

ホテルを出発し、1時間ほど峠のような箇所を抜けて、エルバの街を通り抜けたところに本日からの宿はありました。コースに歩いて15分ほどで行ける場所で、ポート選手が合宿のために宿泊することには慣れているようでした。

コーチ陣がコースの確認にクラブハウスの方に行くと、クラブの管理人の方が出迎えてくださり、Filippiが降ろしていった艇の場所や、施設について教えてくださいました。トレーニングルームを完備しており、コースは2kmほどブイが敷いてあり、トレーニングコースは片道3kmとれるとのことでした。陸からは眺めることはできませんが、カタマランを1台貸して下さったため、水上でのコーチングが可能となります。トレーニングするには申し分のない環境でした。明日よりここで約1週間集中して練習することができそうです。